

中野市小中学校 ICT センターサーバ更改業務委託に係る公募型プロポーザル審査要領

1 目的

本要領は、中野市小中学校 ICT センターサーバ更改業務委託に係る公募型プロポーザルにおける最適候補者及び次点者の選定に当たり、以下に定めるもののほか、必要な事項について定めるものとする。

- ① 中野市小中学校 ICT センターサーバ更改業務委託に係る公募型プロポーザル実施要領
- ② 中野市小中学校 ICT センターサーバ更改業務委託仕様書
- ③ 中野市小中学校 ICT センターサーバ更改業務委託企画提案書作成要領

2 審査委員会

最適候補者及び次点者の選定は、中野市小中学校 ICT センターサーバ更改業務委託に係る公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）において行う。

なお、審査委員会の審査委員は、審査の公平・公正性を確保するため、審査結果に合わせて公表する。

3 参加資格の確認

中野市（以下「市」という。）は、参加表明者から提出された参加表明書に基づき、参加資格の適格を確認し、審査委員会に報告するものとする。

4 企画提案書に係るヒアリングの実施

提出された企画提案書の内容を確認するため、次によりヒアリングを行う。

- (1) 期日 令和4年4月22日（金）
- (2) 時間 各企画提案者に別途通知する。
- (3) 会場 中野市三好町一丁目3番19号
中野市役所（詳細は別途通知する。）
- (4) 出席者 ヒアリング参加者は以下のとおりとする。
 - ・事業者の責任者 1名
 - ・主たる説明者 1名
 - ・その他補助要員 3名以内
- (5) 時間配分
 - ① 提案説明 40分以内
 - ② 質疑 20分程度
- (6) ヒアリングの方法
 - ① 企画提案者は、提案者名及び提案価格を公表してはならない。
また、企画提案書等と異なる説明及び追加資料の配布は認めない。
 - ② 企画提案者は、プロジェクター等を用いて説明を行うことができる。なお、以下についても留意すること。

- ・投影用プロジェクター、投影用プロジェクター接続用 HDMI ケーブル及び投影用スクリーンは市が用意する。
- ・投影用の端末は企画提案書の提出者が準備すること。

(7) その他

ヒアリングは、非公開とする。

5 評価点

審査委員会は、企画提案書、ヒアリングの内容及び提案価格から評価点を算定する。

審査委員一人当たりの配点及び評価項目は下表及び別紙「企画提案評価基準」のとおりとする。

大項目	配点	中項目	評価項目	配点
1 企画提案評価	260	実績評価点	業務実績等	30
		技術評価点	提案内容	230
2 提案価格評価	65	価格評価点	提案価格（総額）	65

6 評価方法及び手順

(1) 企画提案評価

ア 別紙に基づき、審査委員が評価を行う。

イ 各項目の評価点は、各審査委員の評価点の合計とする。

(2) 評価点が基準に満たない場合の取扱い

業務の確実な履行を確保するため、企画提案評価の評価項目に0点の項目がある場合は失格とする場合がある。

(3) 提案価格評価

ア 企画提案者の提案価格見積書の封書を審査委員長が開封し、全審査委員により提案価格見積書の金額を確認するものとする。

イ 次により評価点を算出する。

提案価格評価点＝配点×最低提案価格／当該企画提案者の提案価格

(4) 評価点の算定

企画提案評価点と提案価格評価の合計を評価点とする。

7 最適候補者及び次点者の選定

(1) 審査委員会は、評価点が最も高い者を最適候補者、次に高い者を次点者として選定する。

(2) 評価点が同点の場合は、企画提案点が高い者を上位とする。

(3) 上記(2)においても同点の場合は、くじ引きにより選定するものとする。

8 最適候補者及び次点者の決定

市は、審査委員会の選定の結果を受けて、最適候補者及び次点者を決定する。

別紙 企画提案評価基準

企画提案評価

実績評価点	評価項目	評価基準	配点
	業務体制	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクト途中で解散等の心配がない規模の企業である 企業として国策など学校現場と向き合った取り組みを実施している 十分な技術、経験を持った技術者が参加している 	20
業務実績	<ul style="list-style-type: none"> 国または本市と同等規模以上の導入実績がある 	10	
技術評価点	評価項目	着眼点	配点
	プロジェクト管理	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトの実施体制や役割分担が示されている スケジュールと進捗管理手法や対応方法が示されている 	20
	全体概要	<ul style="list-style-type: none"> 全体概要図が示されている 仕様書に基づき目的を達成できる提案となっている 本事業の作業範囲及び責任範囲が明確になっている 既存環境から本事業に移行する際の作業内容が明確に示されている 	25
	校務系システムの機能	<ul style="list-style-type: none"> 利用者が安全に校務系システムを活用できるように工夫されている 小中学校及び中野市教育委員会が長野県統合型校務支援システムを利用できるようになっている 校務系、校務外部系、学習系のファイルの受渡しなど便利な使い方が示されている 仮想化端末の機能及び活用方法が明確に示されている 	40
	校務外部系システムの機能	<ul style="list-style-type: none"> 校務用端末からのインターネットについて安定して接続できる工夫が示されている 校務用端末の多要素認証について機能と活用方法が明確に示されている 既存システムが引き継げるよう計画されている ファイルサーバの運用について利用状況に応じた方法が明確に示されている 	40
	学習系システムの機能	<ul style="list-style-type: none"> 既存システムが引き続き利用できるよう計画されている 	10
	セキュリティ対策	<ul style="list-style-type: none"> 情報漏えい対策やウイルス対策など十分なセキュリティ対策について明確に示されている 	40
	運用管理	<ul style="list-style-type: none"> 稼働後の運用管理における体制が明確に示されている 障害発生時の対応方法が明確に示されている SLO 設定が利用する上で適切に設定されている SLA 遵守のための取り組みと SLA 遵守ができなかった場合の対応方法が明確になっている 	25
	研修	<ul style="list-style-type: none"> 本事業で構築するシステムを利用者が活用できる研修内容になっている 	10
	追加提案	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の目標達成や本市にとって有益となる提案内容になっている 	20

提案価格評価

価格評価点	評価項目	算出方法	配点
	提案価格（総額）	$\text{価格評価点} = \text{配点} \times \text{最低提案価格} / \text{当該企画提案者の提案価格}$	65